

## 実施内容報告書

支援先施設	介護老人保健施設 南東北プロヴィデンス	実施分野	皮膚・排泄ケア
認定看護師	七海 陽子	所属施設	総合南東北病院

### 目 標

・最新の褥瘡ケアについて理解し、根拠に基づいたケアが実践できる

### 実施内容

回数 訪問日	実施内容	研修会テーマ	①支援内容 ②アンケートの意見等
第1回 7/25 (火)	・打ち合わせ (介入予定者の情報収集) ・研修会 ・ラウンド ・振り返り ・次回支援の予定確認	「褥瘡ケアの基礎知識」 参加人数 6名	①褥瘡ケアに関する知識や技術がアップデートされていないため、ガイドラインに基づいた最新情報について講義した。現在実施しているケア方法で何が問題であるかをスタッフが認識できるよう説明した。  ②間違った褥瘡ケアを行っていたことに気付くことができた。業務改善に繋げていきたい。
第2回 8/22 (火)	・打ち合わせ (介入予定者の情報収集) ・研修会 ・ラウンド ・振り返り ・次回支援の予定確認	「褥瘡評価DESIGN-R 2020」 参加人数 8名	①褥瘡評価がなぜ必要か、評価の目的とDESIGN-R項目の意味について講義した。特に、褥瘡評価によりケア戦略を見出すことができること、スタッフ間で共通認識を持つことができる等の有用性を強調して説明した。また演習として3事例のDESIGN-R2020評価を行った。  ②褥瘡評価を行うことで、褥瘡のアセスメントをする意識付けができた。
第3回 9/26 (火)	・打ち合わせ (介入予定者の情報収集) ・研修会 ・ラウンド ・振り返り ・次回支援の予定確認	「ポジショニング・ シーティング」 参加人数 20名	①体位変換とポジショニングの違い、ポジショニングの目的とアセスメントについて講義した。講義後にラウンドでポジショニングを実践した。  ②ポジショニング方法やピローの形状に応じた使用方法について実践で学ぶことができた。
第4回 10/24 (火)	・打ち合わせ (介入予定者の情報収集) ・取り組みの進捗状況確認 ・研修会 ・ラウンド ・振り返り ・次回支援の予定確認	「スキンケア、褥瘡処置に 使用する外用剤について」 参加人数 15名	①褥瘡のみならず周囲皮膚のスキンケアが褥瘡治癒促進に有効であること、外用剤はあくまで補助的なものであり、局所ケアだけではなく褥瘡が発生した原因への対処が重要であることを強調して講義した。  ②スキンケアの方法を再確認できた。また褥瘡の悪化や皮膚トラブルの原因について学ぶことができた。
第5回 11/14 (火)	・打ち合わせ (介入予定者の情報収集) ・取り組みの進捗状況確認 ・研修会 ・ラウンド ・振り返り ・反省会	「症例から学ぶ褥瘡ケア」 参加人数23名	①これまで介入した入所者の褥瘡経過を振り返り、成果についてディスカッションを交えてフィードバックした。特に、外用剤に依存した局所ケアではなく全身ケアとして対処することの大切さを強調して講義した。  ②施設に褥瘡ケアに関する物品や薬剤が充実しているとは言えない環境ではあるが、現状からできることをやっという意識改革ができた。